

小 59 香焼小 令和8年度 学力向上プラン

1 学校教育目標



みんなでつくる 笑顔いっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい香焼小学校

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
子ども・教職員・保護者・地域の方が大好きな学校	よい習慣を身につけ、スターをめざす児童	目標へ向かって連携・協働・研鑽する教職員

2 本校の学力向上のための視点

今年度の全国学力調査と長崎県・市の学力調査の分析結果を受け、国語・算数において、課題とする領域を重点指導項目とし、それぞれの教科で5ポイントアップを目標とする。

【学力分析による課題】

国語	算数
○語彙力 ○感覚的な一読→「結論と理由」の切り分け ○語句の関係性（因果・対比） ○接続語への意識不足 ○根拠となるキーワードの検索・特定 ○「図表化（視覚化）」の不慣れ	○基礎・基本（計算手順等）の定着 ○場面のイメージ化 ○キーワードからの立式 ○あまりの処理／割合の基準量 ○テープ図・数直線・図表への置き換え ○頭の中での立体・図形の直感的・論理的操作 ○図・式を用いた「筋道立った記述・説明」

3 学力向上のイメージ

★ 具体的な取組

【研究主題】

「やる気いっぱい」学びに向かう香焼っ子の育成
～特別支援教育の理念を軸とした、学力向上に向けた探究～

【学力向上に向けた『学びに向かう力』

の探究のために】

① 特別支援教育の充実

- 現職教育
- 児童の実態を適切に把握し、個に応じた指導・支援
- 授業のUD化
- 人的環境・学級経営のUD化
- 教育環境・教室環境のUD化
- 教材開発
- ICTの活用
- 支援体制の熟考

② 研究主題を基にした職員の個人研究

- 目の前の子供たち一人一人の教育的ニーズに応じた教科指導・生徒指導
- 香焼通の活用
- 課題設定→実践→振り返り→報告・共有

③ 香焼通（スタンダードの活用）

- 6年間を通した指導の徹底
- 全職員の共通した指導により、安心して学べる、生活できる環境づくり
- 共通理解→実践→検討→修正

学力向上

学びに向かう力(主体性)の獲得

